

慶祝四十年

重慶教育

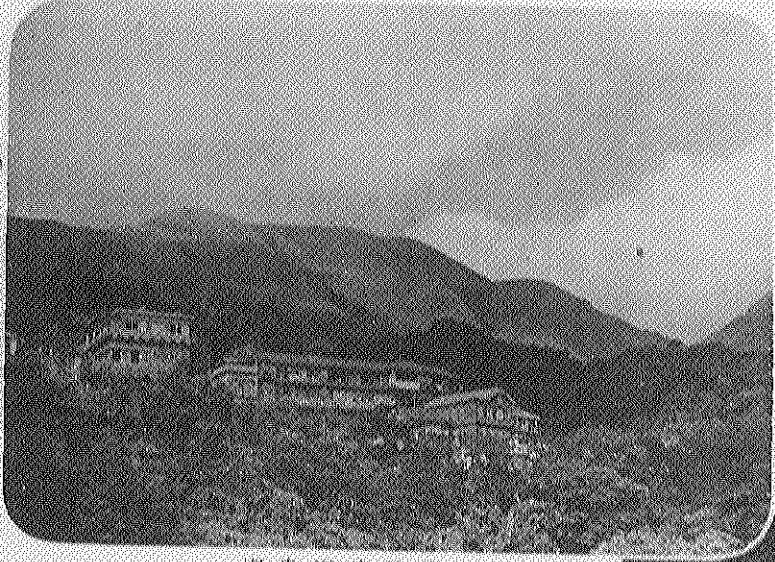


龜川溫泉

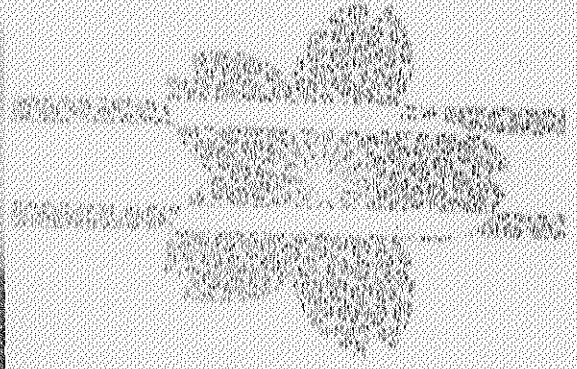


銀輪溫泉

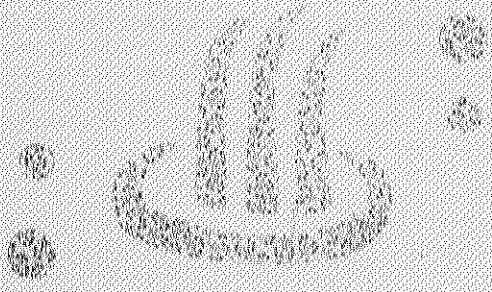




皇殿寺觀覽

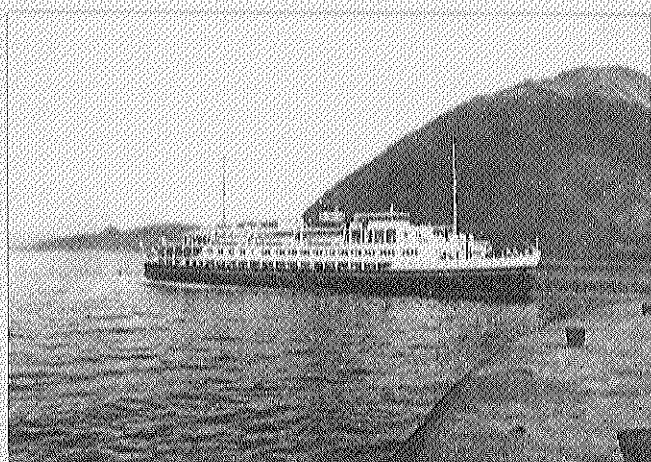


皇殿寺觀覽





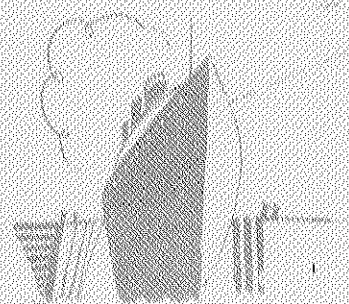
繁華街の夜

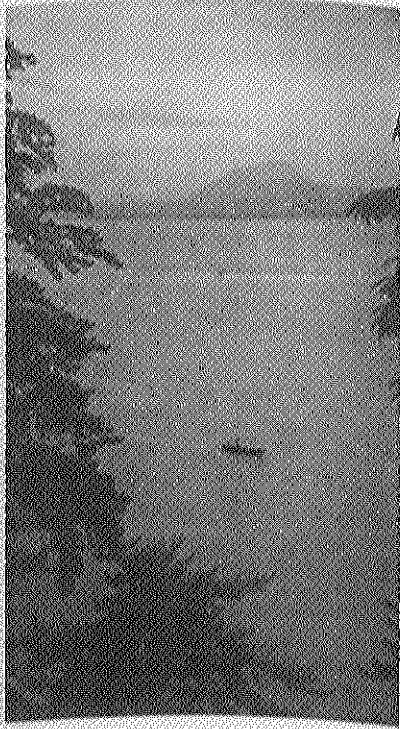


別府港の汽船



高崎山麓の七瀬川

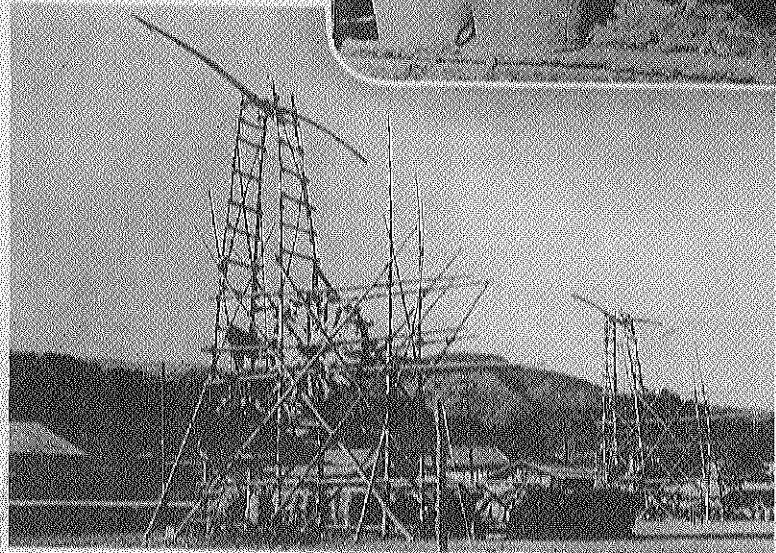




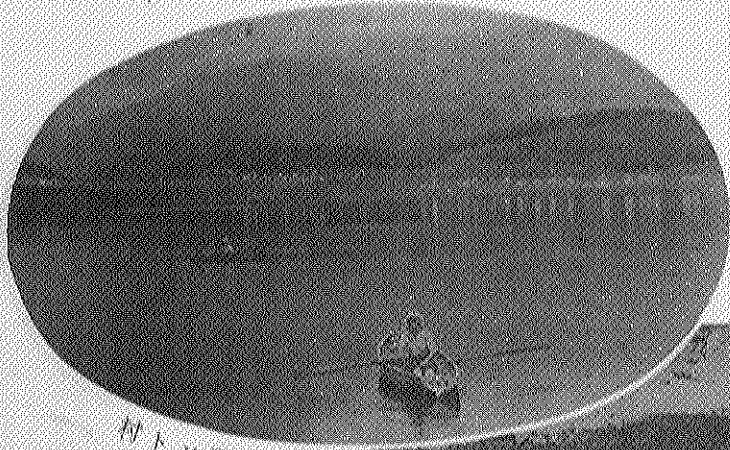
日比谷川下流の風景



職人作法



湯突橋



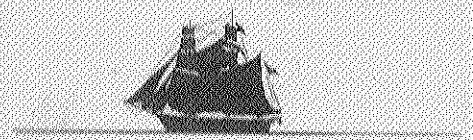
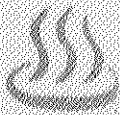
志高湖のテント村



北濱海岸の天然砂湯

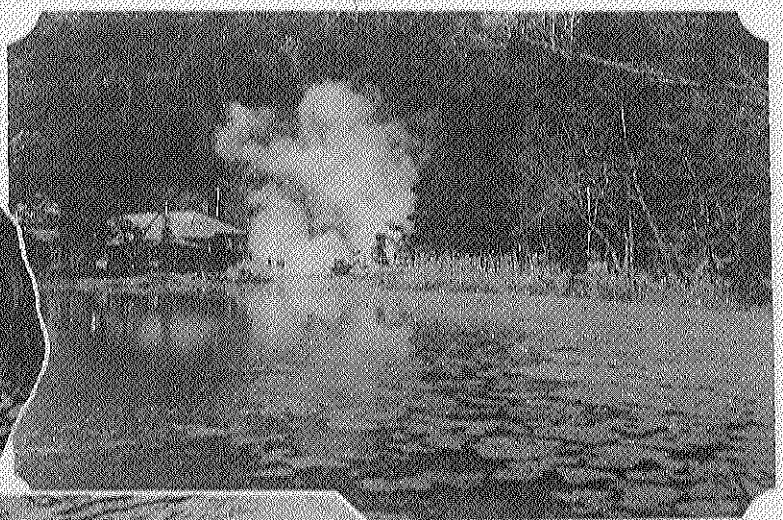


昌天露の海岸の美人





玉湯の獄地主坊



獄地海

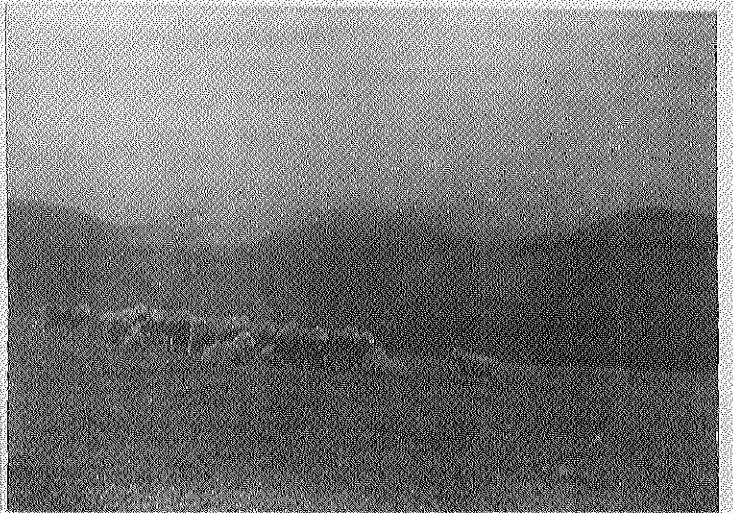


温泉利用養飼場





羊細小美

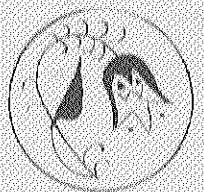


場牧羊細原島城



史蹟羽衣長湯泉陣

全牧場給水用の風車



別府市勢要覽目次

地勢

沿革

土地

氣候

戶口

教育

社寺宗教

交通運輸及通信

衛生

水道・電氣

社會事業

警備及警備

市廳位置、面積及廣袤、土地利用

氣溫、降水量、結霜、降雪、天氣

戶數人口、人口動態、常留、人口累年比較、國勢調查人口、職業別戶口、在外本籍者、在外國人別

學齡兒童、小學校、幼稚園、中學校、青年學校、實業女學校、教員、圖書箱

神社、寺院、教會

道路、橋梁、鐵道、電車、踏車、船舶、郵便局、郵便物電信、電話

病舍病院、醫師其他、傳染病、トラホーム治療成績、定期種痘、汚物掃除、埋火葬人員、屠畜、消毒所

水道用地配水管、給水、水量、使用料、電氣、瓦斯

救護保護、行旅病人及行旅死亡人、養老院育兒院、託兒所、職業紹介所

警察配置、犯罪、繼死人、警防團、火災消防

道				社 會 事 業			
給水總量	日使用量	最少平均	最多平均	人使用量	最少量	最少量	最少量
別府 1,000	10,000	2,000	4,000	0.1	0.1	0.1	0.1
鶴川 3,000	7,000	1,000	3,000	0.1	0.1	0.1	0.1
計	10,000	3,000	7,000	0.2	0.2	0.2	0.2
別府 1,000	10,000	2,000	4,000	0.1	0.1	0.1	0.1
鶴川 3,000	7,000	1,000	3,000	0.1	0.1	0.1	0.1
計	10,000	3,000	7,000	0.2	0.2	0.2	0.2
別府 1,000	10,000	2,000	4,000	0.1	0.1	0.1	0.1
鶴川 3,000	7,000	1,000	3,000	0.1	0.1	0.1	0.1
計	10,000	3,000	7,000	0.2	0.2	0.2	0.2

水				生			
給水總量	日使用量	最少平均	最多平均	人使用量	最少量	最少量	最少量
別府 1,000	10,000	2,000	4,000	0.1	0.1	0.1	0.1
鶴川 3,000	7,000	1,000	3,000	0.1	0.1	0.1	0.1
計	10,000	3,000	7,000	0.2	0.2	0.2	0.2
別府 1,000	10,000	2,000	4,000	0.1	0.1	0.1	0.1
鶴川 3,000	7,000	1,000	3,000	0.1	0.1	0.1	0.1
計	10,000	3,000	7,000	0.2	0.2	0.2	0.2

業										産										備														
米産					農産物					水産物					畜産物					林産物					消防					警防				
種別	作付別	收穫高	價格	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計
水稲	種別	作付別	收穫高	價格	計	田畑	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計
米	種別	作付別	收穫高	價格	計	田畑	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計

業										警										及															
米産					農産物					水産物					畜産物					林産物					消防					警防					
種別	作付別	收穫高	價格	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	
米	種別	作付別	收穫高	價格	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計	品名	面積	戸數	自作	小作	計

業	物	產	工	產		產		價				
				男	女	男	女					
業	物	產	工	男	女	男	女	價				
									計	計	計	計
									七	黃	七	黃
									鳥	鳥	鳥	鳥
									西	西	西	西
									麻	麻	麻	麻
									計	計	計	計
									日	日	日	日
									生	生	生	生
									菊	菊	菊	菊
									木	木	木	木
									梨	梨	梨	梨
									柿	柿	柿	柿
									柑	柑	柑	柑
									批	批	批	批

業	物	產	種	別	類	產		價		
						男	女			
業	物	產	種	別	類	男	女	價		
									計	計
									大	大
									馬	馬
									甘	甘
									糖	糖
									粟	粟
									小	小
									火	火
									種	種
									計	計
									小	小
									種	種
									大	大
									火	火

政		財	
科目	金額	科目	金額
圖書費	1,000	圖書費	1,000
印刷費	500	印刷費	500
文具費	300	文具費	300
紙張費	200	紙張費	200
電報費	100	電報費	100
電話費	100	電話費	100
郵寄費	100	郵寄費	100
旅費	100	旅費	100
雜費	100	雜費	100
臨時費	100	臨時費	100
其他	100	其他	100
合計	3,500	合計	3,500

政		財	
科目	金額	科目	金額
學事諸費	1,000	學事諸費	1,000
傳染病豫防費	500	傳染病豫防費	500
市立病舍費	300	市立病舍費	300
行旅消會費	200	行旅消會費	200
衛生諸費	100	衛生諸費	100
屠場費	100	屠場費	100
公園費	100	公園費	100
墓園費	100	墓園費	100
火葬場費	100	火葬場費	100
公會堂費	100	公會堂費	100
市場費	100	市場費	100
土木費	1,000	土木費	1,000
小學校修繕費	500	小學校修繕費	500
青年學校新設費	300	青年學校新設費	300
中學校修繕費	200	中學校修繕費	200
公園費	100	公園費	100
都市計畫調查費	100	都市計畫調查費	100
港灣調查費	100	港灣調查費	100
市有土地整理費	100	市有土地整理費	100
海ノ家開設費	100	海ノ家開設費	100
臨時費	100	臨時費	100
其他	100	其他	100
合計	3,500	合計	3,500

附

錄

市	地	名	傳	年	號	字	號	年	日	月	年	
市	地	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂
		寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂	寶善堂

歷代市長

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
一代	大木俊輔	大正十三年四月一日	大正十三年九月二十六日	職務管掌
二代	沖澤又市郎	大正十三年九月二十六日	昭和三年五月二十八日	
三代	平山茂八郎	昭和三年五月二十九日	昭和十年六月三日	
四代	小坂登	昭和十年六月四日	昭和十年八月三十日	職務管掌
五代	永野清	昭和十年八月三十日	昭和十年九月八日	
六代	小野廉	昭和十年九月二十二日	昭和十三年四月十一日	
七代	内藤晴三郎	昭和十三年七月十一日		

歷代助役

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
一代	笠置露治	大正十三年十月十一日	昭和三年十月十日	
二代	藤井文雄	昭和三年十月十六日	昭和七年八月二十九日	
三代	相良律藏	昭和七年十月五日	昭和十年十二月廿一日	
四代	猪俣喜藤	昭和十一年三月十七日	昭和十三年七月十九日	
五代	福田潤	昭和十三年八月十九日		

歷代收入役

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
一代	永井相次	大正十三年十月十一日	昭和三年十月十日	
二代	藤澤徳三	昭和三年十月十八日	昭和七年十月十七日	
三代	原龍橋	昭和七年十月二十二日	昭和十一年十月二十一日	
四代	末綱文生	昭和十一年十二月十六日		

新聞支局・通信所

名	種	電話	番	位	置	名	種	電話	番	位	置
豊州新報	支局	六零	松	原	大阪朝日新聞	支局	六零	仲	町	大分朝日新聞	支局
別府支局	支局	六零	松	原	別府通信所	支局	六零	仲	町	大分朝日新聞	支局
關門日日新聞	支局	一四零	水石通五丁目		大阪朝日新聞	支局	一四零	水石通五丁目		大分朝日新聞	支局
別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府通信所	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局
九州日報	支局	二五零	中濱通		大分新聞	支局	二五零	中濱通		別府支局	支局
別府支局	支局	二五零	中濱通		別府支局	支局	二五零	中濱通		別府支局	支局
關門日日新聞	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局
別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局

興行場

名	種	種別	位	置	名	種	電話	位	置
世界館	常設活動	全	松	原	松濤館	劇場	全	松	原
松濤館	劇場	全	松	原	松濤館	劇場	全	松	原
京都座	劇場	全	彩衣町		松濤館	劇場	全	松	原
興亜映画劇場	劇場	全	彩衣町		松濤館	劇場	全	松	原

名所舊蹟

一、別府八景

【高崎山】 別府灣頭に聳ゆる形如の巒峰で大別府を象徴する代表的名山である。標高二千三百四十尺、山脚は直に海中に入り山頂は小高原をなす六百年の昔大友氏が武蔵を九州に振ひ高崎城の遺址がある。現に存在する烽火臺は往時の史實を偲ぶものである。濱脇東山より赤松峠を越えて登れば行程約一里山の上の遺蹟は鐘塔も及ぶものがある。

【鶴見ヶ丘】 秀峰鶴見の源野が海に續かんとする緩漫なる傾斜地帯で古來石垣原と呼ばれた所である。往昔慶長五年九月大友義統の軍三千餘騎と黒田孝高の軍八千餘騎が秋風荒雲たる石垣原に對戦し激戦五日、灘山血河殺氣天地を驚撼せしめた古戦場で當時の史實を偲ぶ幾多の古蹟がある。今は鶴見園、緑ヶ丘、靈峯ヶ丘等の遊園地又は住宅地となり、京都帝大温泉火山研究所、九州帝大温泉治療學研究所等の學術機關もある。

【寛相寺山】 別府市街の西北一里にして温泉地帯の中央に位して山容恰も徳川の如き一翠嶺である。慶長五年中津城主黒田孝高が本陣を布き大友義統の軍

名	種	種別	位	置	名	種	電話	位	置
別府大分新聞	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目	
別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目	
關門日日新聞	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目	
別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目	
九州日報	支局	二五零	中濱通		別府支局	支局	二五零	中濱通	
別府支局	支局	二五零	中濱通		別府支局	支局	二五零	中濱通	
關門日日新聞	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目	
別府支局	支局	一四零	水石通五丁目		別府支局	支局	一四零	水石通五丁目	

歴代市長

氏名	職期	職期	職期	職期	職期	職期	職期
一 代 特 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
二 代 梅 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
三 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
四 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
五 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
六 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
七 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
八 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
九 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十一 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十二 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十三 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十四 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十五 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十六 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十七 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十八 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
十九 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月
二十 代 山 田 山	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月	大正三年八月

は、其の性質、成分、効果、用法、禁忌、注意、等、を、詳述する。

鹽水の性質

塩水は、その性質を、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

鹽水の性質

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

鹽水の性質

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

鹽水の性質

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

塩水の性質、その成分、その効果、その用法、その禁忌、その注意、等、を、詳述する。

に依つて効果が違ひます。いまそれを泉質別に分ける。

- △単純泉—泌尿器病 △尿酸泉—胃酸缺乏症、泌尿器病 △アルカリ泉—胃酸過多症、胃酸缺乏症、常習便秘、肝臓病、糖尿病、肥腫症、痛風、泌尿器病、皮膚病 △硫酸泉—胃酸過多症、呼吸器病、糖尿病 △鉄泉—婦人病、皮膚病、血病 △土類泉—胃酸過多症、アルカリ性土類泉、泌尿器病 (土類尿酸泉) 痛風、皮膚病 △食塩泉—胃酸過多症、アルカリ性食塩泉、胃酸缺乏症、常習便秘、肝臓病、呼吸器病、糖尿病、胆肝症

飲む時刻は、飯後、尿酸泉、硫酸泉、硫酸鉄泉などは、食直後に、尿酸泉やアルカリ泉、食塩泉は、早朝空腹の時や、食前三十分または一時間くらゐが適當です。飲用量は、普通コップ一杯から二杯程度とされてゐます。飲泉の温度は攝氏五〇度から六〇度程度がよろしい。

別府温泉の殺菌力

九州帝國大學温泉治療學研究所主任教授高安博士の語によりますと、温泉の病源菌に對する殺菌力は、病源菌の種類と泉質並にその温度などによつて大差があり一口には説明出来ませんが、常識として酸性の強力なもの程殺菌力もまた強力である譯で、淋菌、微菌などは四〇度以上の温度内では十五分間で死滅します。別府湯病源菌が四三の炭石温泉泉質特性泉を使用して同種人工温泉と比較實驗した各種病源菌に對する殺菌力は左の通りです。

病源菌	炭石温泉	同種人工温泉
腸チフス	一五分	二時間
バチラス A	三〇分	二時間
バチラス B	二五分	二時間
赤痢	四五分	二時間
赤痢 Y	三〇分	二時間
コレラ	五分	五分
大腸菌	二時間	二時間

地獄めぐり

別府温泉に來遊して必ず一度は行くものに地獄めぐりがある、窪地から吹き揚げる沸き立ちたる熱湯や熱泥、熱氣の凄慘極まりは正に怪物的な目を眩らせるに充分である。左に主なる地獄を紹介しよう。

【地獄】 鐵輪温泉の西六丁に在りて其形狀は恰も瓢箪の如く廣く八十坪

○この本は、読者の心を安んずることを主眼とし、内容も、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、

読者の心を安んずる

○この本は、読者の心を安んずることを主眼とし、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、

○この本は、読者の心を安んずることを主眼とし、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、

○この本は、読者の心を安んずることを主眼とし、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、

○この本は、読者の心を安んずることを主眼とし、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、
 有益で、興味あるものを選び、内容も、

昭和十四年十二月十五日印刷
 昭和十四年十二月二十日發行

【非賣品】

發行所 別府市役所

別府市南町八七番地

印刷者 梶原君三

別府市南町八七番地

印刷所 東洋印刷社

